



産業厚生委員
広報委員

打越潤一

農地集約の中山間地域での現状と課題は

打越

農地の集約化を図る方針に期待

町長

Q 中山間地域での小規模農家、分散した農地、後継者不足、基盤整備、耕作放棄地等について農地集約の可能性は。

A 町長 南関町には、ある程度まとまりのある農地は、中山間地域総合整備事業を推進しており、完成すれば総面積60ヘクタールになる。圃場整備した水田は、所有者が高齢化しても農地の担い手農家が引き受けてくれるが、中山間特有のさこ田、棚田が多く、圃場整備したくともできないところがある。このような耕作放棄地になりうるような不整形で狭い水田は、借り手を捜すのに難しいものがある。このような土地については、先般、政府が成長・戦略

※ このままだと高齢化などで自家消費分が中心の「自給的農家」に移行し、さらに耕作もしない「土地持ちの非農家」になり、耕作放棄

の中で、農地中間管理機構なるものを発足させ、小規模農地も基盤整備を行ない、農地の集約化を検討している。今後、期待をしている。

A 経済課長 農地中間管理機構については、未整備地区をこの機構が借り上げて、機構が整備して、そして担い手農家に貸し出すという構想になっている。

Q 南関町の耕作放棄地はどのくらいあるか。

A 経済課長 農業委員会調べで、田畑合わせで286ヘクタール。田を例にとってみると、19.8%になる。



望まれる圃場整備

地の増加につながる。農地が荒れてしまう前に、兼業農家も重要な担い手であるので、トラクターに乗れる農家が多いうちに、いろいろな施策を考えていくべきだ。

Q 保育園、小学校の運動会、中学校の体育大会も終わり、統合して

3カ月の保育園児、入学して3カ月の小学生、中学生たちが環境の変化を受け入れ育つ姿をどう感じ、今後どう対処していくか。

A 町長 こどもの丘保育園の運動会で園児たちは終始懸命に競技や演技に参加し、素晴らしい成長の姿を見せていただいた。統合してから2ヶ月しかたない中での運動会でしたので心配をしていた。プログラムも感動するものばかりだった。これもひとえに、こどもの丘保育園の園長先生をはじめ、職員の方々が一致団結して行事成功に向けて取り組む、保護者の理解と協力を得られながら、子どもたち

を導き、育てていただいている結果だと思ってい

る。

A 教育長 子どもたちは、よく短い時間でしつかり覚え、堂々と演技し、精一杯競技ができるなあとの感動の声は、来賓席からもよく耳にする。行事というのは、一日の本番だけみるのでなくて、それまでの見えない中で苦労してきた子どもたちの努力と先生方の陰の力の両方がある。一つ一つの結実をみるわけで、そういう姿づくり出すことが青少年の健全育成かと考える。

※ 学校にも慣れ、友だちが、これから夏休みを迎え、非行にはいる恐れもあると思うが、環境の変化を受け入れ、育つ彼らを自ら考え実践しようとする態度を地域も学校と共に見守り、次世代を担う若者が健全に育つことを願うものである。

井下 新しい交通手段の確保は？

行政の責務だと 思っている。

総務課長



総務文教委員
広報委員

井下忠俊

Q 庄山南関線に対しての委託金という形は交通空白地帯からすれば、そこに不公平感はないのか。

A 総務課長 西鉄バスが廃止を決定したものの住民の利便性を考慮し当時、町が委託方式で継続したものと思っ

Q 多額の補助金・委託金を払いながらもバス路線は残すつもりか、それとも廃止の方向なのか。

A 総務課長 利用状況を分析し、便数の減を協議していきたいと考えている。また、委託運行

利用者減が続くバス



Q 行政懇談会などで、公共交通に関して質問・要望などはなかったのか。

A 総務課長 特になかった。

Q それでも、不満を持つておられる方は

多いと思う。お金をかければ利便性は向上していくし、逆にお金をかけなければ補助金・委託金の削減に繋がると思う。この相反する中で、町はどのような方向性を考えているか。

A 総務課長 交通手段の向上、この二つに対しては年間3,300万円の補助金、それから新たな交通手段を作れば経費

が増える。まだ結論は出ていない。

Q 年間3,300万円を超える補助金に対して、実際はほとんど空気を運ぶ空気バス。今の時点では、バス路線やバス停の場所・運行時間それらをバス会社が考え、それを国が認可するという形になっており、そこには住民の主体性が全く反映されていないため当然の事だと思ふ。今こそ、南関町が交通空白地帯の解消、更に高齢者の方の外出促進を目的とした、南関町自らが主体性を持った交通機関を作

A 総務課長 大牟田市からは払われていない。そんな馬鹿にされた話はないと思ふ。この際、庄山南関線を廃止

しデマンドタクシーなどの形で町内を網羅するようになれば利便性も向上すると思ふし、大牟田市との接点は最寄の駅までという条件で定住自立圏構想の枠組みの中で検討すればと思ふが、それは可能か。

A 総務課長 今までその路線を利用されている方の気持ちを受け止めるながら、廃止することに対する理解を頂けるなら、当然、委託運行路線ですので、廃止は可能である。

お祈り たえば南関町を人の身体に置き換えてみれば、住んでよかったプロジェクトをはじめ様々な政策のおかげで身体各部分は健康になってきていると思ふが、大きい血管が通っていても隅々まで届く毛細血管が全く無い状態である。このままでは、血が通わない場所は壊死してしまふ。全身に血が回り、元気な身体(南関町)にしたい。



総務文教委員
議会運営委員

唐杉純夫

週指導計画案の管理は誰がするのか 唐杉

教育長 校長の管理運営事項である

Q 週案を、中学校3年生英語、数学の週案と年間指導計画案（カリキュラム）を公文書開示請求で取り寄せ、両方を比較してみると、問題になる事項が幾つも発見されたので教育長の見解を聞きたい。中学1年英語では、カリキュラムは137時間に対し、週案では104時間と33時間未達、中学3年英語では前半の計画未達が31時間もある。これを最後の単元で23時間挽回させて、合計では5時間不足と帳尻を合わせているが、週案の管理はどうなっているのか。

A 教育長 教科担任は、毎月1回は提出して、校長・教頭が点検、指導することになってい

る。指摘のあった未達事項はずっと後になって取り戻すのではなく、次週あるいは次々週までに補充する手立てを考えている。

Q 校長、教頭は月1回提出を求め、修正が必要となった週案は記録を取りチェックを行っている。これは3月議会の答弁であった。しかし、実際は週案をよく吟味することすら出来ないことがわかった。再度徹底するよう求める。

A 教育長 中学校の教師は教科担任制なので、自分の時間、空き時間の週案を考えたり、教材研究をしている。教職員にもそれぞれ個性がある

ので、週案の内容充実に向けた指摘を受けたというところで校長会で指導して行きたい。

おすし 前回の一般質問でも週案の管理について、これからは各学校単位できちんと指導をす



更なる学力向上を期待したい南関中学校

ると約束しているにも拘わらず、残念ながら徹底していないことがわかった。過去6年間の間に玉名郡市最下位にあった学力が全国標準学力テスト、ユーチャレンジの成績とも5、6位程度に上ることであるが、以前のこともありそのまま信用はできない。これは熊本県教育委員会、あるいは玉名教育事務所として成績を公表するようになっていないため、どのようにも言えるからである。ともあれ、週案を開示請求で見られることになったことは大きな前進であると言えよう。

※注 週指導計画案（週案）とは、学習指導要領に示された小中学校各教科の指導内容を年間指導計画に基づいて一週間ごとに細分化して、計画的に授業を進めていくための記録簿のこと。

視察研修に行ってきました

玉名郡町村議会議員研修

7月1日(月)
長洲中央公民館

災害に対する危機管理、防災・減災を学ぶため玉名郡町村議会議員研修会が7月1日(月)長洲中央公民館に於いて開催されました。講師として、元陸上自衛官で現在玉名法人会事務局長である竹本康美氏が登壇され、日常の「防災教育・訓練の実施」が如何に大切であるかということ「釜石の奇跡」を例にとり講演されました。釜石市内約3,000人の児童・生徒全員が無事避難できた理由を説明され、危機意識の浸透、避難訓練の重要性、災害は他人事ではなく自分事と思うのが危機管理のスタートであるということ力を説かれました。



町民の命と生活を守ることが町政の最大の責任であり、個々の教訓として、

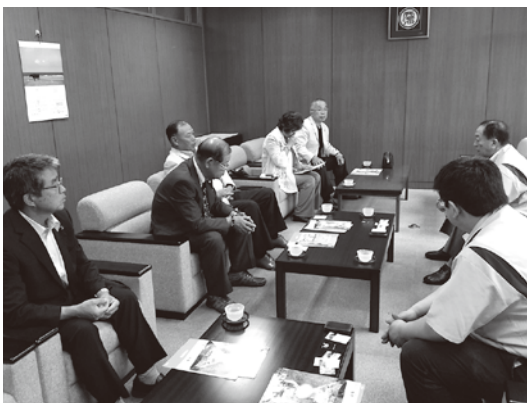
- 首長の責務の中で、住民の生命財産を守ることには勝る責任はなし、自然現象の防止は不可能だが防災・減災は可能である。
- 危機対処の諸原則として、自分の身は自分で守るのが基本、自助(個人・地域組織)が7割を占める。72時間の原則、発生直後の72時間は人命救助が優先する。3日間は自分で生き抜け(備蓄3日分)
- 自治体の事前準備として、町の特性の把握(気候、地形、土質、河川等)、小字の地名から被災の歴史が判る。
- 対処能力の把握(消防、警察、自衛隊、医療機関、学校、自主防災組織等)
- 計画、態勢の点検、避難場所の再検討

といった項目について、事例を交えながら講演されました。改めて防災、減災害の重要性を認識することができ、実のある研修会でした。

産業厚生委員会

平成25年7月25日(木)~27日(土)

宮城県仙台市株式会社宮果・長野県長野市長野県連合青果株式会社長野支社



玉名地域で生産された野菜、果物等が仙台、長野地方へ相当量出荷されていること、逆にその地方から多種多様な農水産物が県内に向けて出荷されていることから、受け入れを増やす一助になれば震災復旧の励みにもなると考え、相互の農水産物流通状況の研修を行いました。玉名地域からの販売促進のためには出荷先の食品に対する嗜好傾向、出荷状況を調査する必要があり、仙台市の株式会社宮果と長野市の長野県連合青果株式会社の長野支社を視察研修しました。玉名地域からは露地みかん、ハウスみかん等の果樹販売高として24年度、3億6,487万円の実績があり、トマト、ミニトマト等の販売では4億6,117万円の実績でした。また、筍(青果)の販売が872万円もあったことには驚きでした。

(株)宮果の専務さんとの会話の中で、最近の若い人たちはカット野菜を好むこと、冷凍みかんが売れているということ、消費者の嗜好は、今後は皮をむいて販売する時代になるだろうとの話しには、市場調査の重要性を改めて認識したところでした。

南関高校閉校計画と今後に向けた対応について意見書を提出

8月2日、南関町議会として、熊本県知事と熊本県教育長に対し、県立高校再編に伴う南関高校閉校計画と今後に向けた対応についての意見書を県庁において提出しました。南関高校の入学生受け入れは平成26年度で最後となり、その生徒たちが卒業する平成29年3月をもって閉校することから意見書の提出となったものです。地元が抱える課題や今後の対応について意見交換を行い、県の責任において次の事項の遂行を強く求めました。

1. 南関中学校生徒の進路相談窓口の設置
2. スクールバスの運行と南関一荒尾間の路線バス開設と運行費の負担
3. 学校施設と敷地の無償譲渡
4. 町の衰退、損失を最小限に留めるための地域振興策

これらの要望に対し、県教委は、新校高校の教育方針、今後の対応等も含め、検討委員会(荒尾・南関地区新設高校地元検討委員会)が設置されているので、委員会の意見を汲みながら誠意を持って対応する。地域振興策は知事部局とも相談していくと回答されました。この後、県議会事務局を訪ね、意見書提出の報告と協力をお願いしました。



指定管理者制度とうから館

指定管理者制度とは、公の施設のより効果的・効率的な管理を行うため、その管理に民間の能力を活用するとともに、住民サービスの向上や経費の削減等を図ることを目的とし、平成15年の地方自治法の一部改正により導入されました。うから館も平成18年9月から足かけ6年7ヶ月この制度を取り入れてきました。指定管理者制度

の導入により一旦黒字となったが、燃料費の高騰と入場者の減少により22年度から再び赤字に転落したため、指定管理者の希望者も無く、現在は町が運営しています。そこで今後の施設の基本方針や、利用目的等、うから館のあり方について検討委員会が設置され話し合いが行われています。一日も早く指定管理者が決まり、より良いサービスのもと住民の皆様の憩いの場となるようにしたい。

南関第一小学校、北校舎耐震改修工事始まる

北校舎は昭和49年度に完成していますが、昭和56年に「新耐震基準」ができ、その後平成7年の耐震改修促進法により、新耐震基準以前に建築された建物は耐震診断・耐震改修に努めることが求められています。

平成21年度の耐震2次診断調査の結果、文科省が示す耐震性能を判断する基準I S値(0.7以上)が0.49という状態でした。基準をクリアし、校舎を利用する人たちの安全を確保、安心して学べるように改修します。工事費2億475万円、工期は平成26年3月10日までです。



◀表紙の紹介 (A-life ジュニア水泳教室)

バルセロナ五輪女子200m平泳ぎの金メダリスト岩崎恭子さん(35)を招いての水泳教室が7月27日、南関町のB&Gプールで開かれました。NPO法人「エイライフなんかん」の企画によるもので、町内外から小学児童60人が参加しました。岩崎さんは現在、指導者や解説者として活躍されています。教室では、背泳、平泳ぎ、バタフライ、クロールの模範を示された後、一人一人の泳ぎ方をチェックし、丁寧にアドバイスされていました。「手をしっかり伸ばすこと」、「キックは水中で打つこと」と指導を受けた児童たちはコツが分かったと喜んでいました。第2部では、ホテルセキアにて懇親会(岩崎恭子トークショー)も開催されました。

議会日誌

5~7月

主なものを載せています

- 5月2日(木) 広報調査特別委員会
- 8日(水) 総務文教常任委員会
- 15日(水) 全員協議会
- 6月11日(火) 議会運営委員会
- 19日(水) } 6月定例議会
- ~21日(金)
- 7月5日(金) 広報調査特別委員会
- 11日(木) 総務文教常任委員会
- 11日(木) 全員協議会
- 23日(火) 広報調査特別委員会
- 7月25日(木) } 産業厚生常任委員会
- ~27日(土) } 視察研修(仙台市、長野市)
- 29日(月) 広報調査特別委員会

Topic! 1

「南関町がまだす隊」の紹介

「南関町がまだす隊」は、平成20年4月に結成され、現在、黒石哲博さんを隊長とし、南関町若手農業後継者8名の隊員で構成されています。この隊は、隊員相互の連携協調を図り、隊の健全な発展を促進し、郷土の農村社会に役立つことを目的とされています。目的達成のために隊員の研鑽、他団体との連携、地域社会への奉仕活動に取り組まれています。



活動内容は各種イベントへの参加、農産物PR、南関町のPR、サツマイモ苗の生産販売等と多岐に渡ります。保育園や小学校に対しては、農業体験を通して子ども達に農業への関心を高め、農業の魅力を伝える活動に取り組まれています。食育の一環としてサツマイモの苗植え、芋掘り、田植え、稲刈り、餅つき等も実施されており、これからも色々なことにチャレンジし、農業への関心・魅力を多くの人達に伝えられるよう活動していきたいとのことでした。

Topic! 2

残して欲しい風景



田植え中の上田 正則さん(76歳、関下)自家消費と熊本市内に暮す息子さん家族のために3反程のコメ作りを続けられています。勤めの傍らコメ、野菜の自家消費程度を長年作ってこられました。国内はTPP問題で揺れています。山間地での農業は現状でさえも厳しい状況から、TPP参加は壊滅的な打撃を受けるのではないかと危惧されています。農村の生活と自然環境を守れるのか、参院選は自民党の圧勝となりねじれが解消されましたが、TPPはこれからです。安心・安全の食糧生産を生き甲斐の一つとして続けられるような世であって欲しいと願うものです。日本の農業が生産額において、中国、アメリカ、インド、ブラジルに次いで世界第5位、欧州の農業大国といわれる6位のフランス、広大な領土を持つ7位のロシアより遥かに上であるということは意外と知られていません。日本の農業がどうなるのか、交渉が注目されます。



ティーブレイク 編集後記

牛のストレス

7月に入り早くも山梨県甲府市・群馬県館林市では39度を超える猛暑です。こう暑くなると動物たちも大変です。

暑さによる乳牛のストレスを指数で示す「ヒートストレスメーター」が開発され、全国でヒット商品になっています。湿度50%であれば気温約21度で牛がストレスを感じる「レベル67」に達するそうです。指数をもとに早めに水を撒いたりすると、ストレスを抑えることができるそうです。3年前の熱中症などで国内では2千頭以上の乳牛が死にました。このようなことが二度と起きないような対策と同時に、人にもストレスメーターを早く開発してストレス解消に役立つようになってもらいたいものです。

ところで最近、野に咲く一輪の花を見て、きれいだなと思ったことがあります。南関町に住むわたしたちは、幸いなことに緑に囲まれて生活しています。しかし、仕事に追われ身の回りの景色に目を向ける余裕がなくなっていたら、ストレスがたまり、身も心も疲れている証です。ストレス指数を少しでも減らすように近所の探索を兼ね、出かけてはいかがですか。(境田)

編集 (広報調査特別委員会)

- 委員長 打越 潤一
- 副委員長 井下 忠俊
- 委員 田口 浩
- 委員 鶴地 仁
- 委員 境田 敏高
- 委員長 本田 眞二

